

平成十九（二〇〇七）年度  
日本及び東洋美術の調査研究報告

中谷伸生  
日本東洋美術調査研究班

日本及び東洋美術の調査研究について

日本及び東洋美術の調査研究については、大坂画壇の絵画を中心に広く日本東洋美術全般にわたって調査を続けているが、今回は関西大学文学部芸術学美術史専修の中谷伸生（美術史学）、日本東洋美術調査研究班に所属する芸術学美術史研究室の大学院生柴田就平、同じく谿季江が参加した。

〈資料紹介〉

岡熊嶽筆人物画二点

―「飲中八仙図」および「鐘馗図」―

吹田ゆかりの文人画家 金子雪操の画事

―山水図を中心に―

岡田半江「山水図卷（大川納涼図）」（関西大学図書館蔵）

柴田就平

谿季江

中谷伸生